

中村 時蔵 (五代目)

歌舞伎俳優

昭和 30 年 4 月、東京生まれ。屋号は萬屋。

昭和 35 年 4 月歌舞伎座にて三代目中村梅枝として「嫗山姥 (こもちやまんば)」の童、「妹背山婦女庭訓 (いもせやまおんなていきん)」のおひなで初舞台を踏む。昭和 56 年 6 月歌舞伎座「妹背山婦女庭訓」のお三輪、「網模様燈籠菊桐 (あみもようとうよのきくきり)」の滝川で五代目中村時蔵を襲名。祖父三世時蔵が得意とした片はずしの役を目標にしながら、現在は初役、当たり役を含め、娘、傾城、女房など年間 10 から 15 もの役々を幅広く確実にこなし、役の品格を守った緻密な芸で幅広い人気を得ている。

また、諸先輩からの教えを確実に自分のものにして行き、日々研鑽を重ね、歌舞伎界を代表する俳優の一人となることは疑いもない。

おもな受賞歴等

平成 6 年 松尾芸能賞優秀賞

平成 20 年 日本芸術院賞

平成 21 年 日本俳優協会理事就任

平成 22 年 紫綬褒章受章

他に国立劇場優秀賞、松竹会長賞などを度々受賞。